

## ラーニング・サポーター ♪ 2月のつぶやき -JWUラーニング・コモンズさくらより-

図書館 2 階 JWU ラーニング・コモンズさくら(以下「さくら」と略)では、学科・専攻推薦を受けたラーニング・サポーター(本学大学院生)が学修相談を受け付けます。学修相談以外にもミニ講座の開催や「さくら」の活動支援をしながら、感じたこと、思ったことを「つぶやき」、本学学生の皆さんに学修相談に訪れてもらいたいと思っています。ラーニング・サポーターは「さくら」で皆さんをお待ちしています！

### <2月のつぶやき♪INDEX>

- p1 英語学習のコツ @S.N.(英文学専攻博士課程前期2年) 2月6日 up
- p1 ガチャガチャ @M.A.(人間発達学専攻(児童学)博士課程後期3年) 2月22日 up
- p2 修論を提出した今 @S.A.(史学専攻博士課程前期2年) 2月17日 up
- p3 春休みの過ごし方 @K.M.(生活環境学専攻(被服学)博士課程前期2年) 2月20日 up
- p3 春休み図書館利用と卒業論文 @T.R.(英文学科4年) 2月24日 up

### つぶやき1♪ 英語学習のコツ

皆さんは英語を勉強する時に、まずどんな方法で英語力アップを試みますか？文法を学びなおしたり、英会話で使う日常的なフレーズを覚えたり、字幕付きの洋画にチャレンジしたり様々あると思います。楽しいと思える方法でまずは日常的に英語を勉強するという習慣をつけるのが一番ですし、検定試験を活用してTOEICの目標スコアを目指すモチベーションが保ちやすいですね。あまり一般的ではないかもしれませんが、私が語学の勉強をする上で一つ強調したいのが「母語」の重要性です。

私はイギリス文学の専攻で言語研究から遠いところにいるのであくまで経験から得た持論ですが、どの程度母語を使いこなせるかによって得られる英語力(具体的には単語力・言い回し)の成長にも差が出る、ということです。特に、おおよそ言語習得が完了した大人の場合、母語で自分の知らない言葉を英語で使用できるというケースは少ないと思います。英語の勉強だから英語だけやれば良い、という観点ではなく自分の使用できる母語を広げようという意識も同時に高めることで、相乗的に語彙力を鍛えることができると私は考えています。語彙力を養えば、会話や文章を読む際の理解力向上と共に、思考を言語化する能力も上がり多様な表現を使いこなせるようになります。それは、社会に出た時のコミュニケーションに必要なかつ仕事を正しくこなすための重要なスキルであり、自分の人生を豊かにする術でもあります。

これを読んで母語の勉強をし直さなければ…と不安になった方もいらっしゃるかもしれませんが、母語は英語を学ぶほど時間はかからないので普段から読書や動画を通じて知らない言葉に出会ったら調べてみたり、英語の勉強中でも訳を読んでもわからない言葉があったら母語・英語両方で使い方を学ぶといったこともできます。英語の勉強は同時に母語のブラッシュアップの機会につながるという意識を持って、ぜひ取り組んでみてください！

### つぶやき2♪ ガチャガチャ

2月頭の平日、めずらしく学校や会社の休みが重なったので、息抜きもかねて(?)弟と妹たち4人で富士急ハイランドへ行った。6.7歳のころに行ったのが最後で、20年弱ぶりに富士急を見て驚いたのはこんなに小さかったんだということである。自分が大きくなったのだから当たり前だが…。当時は絶叫系アトラクションには乗れず、というか乗ろうともせず、弟が好きだったトーマスランドとリカちゃんハウス(今はもうない)を行ったり来たりするので満足していた。絶

\*文学研究科 英文学専攻\*  
*Department of English Literature*

✪ 自己紹介 ✪  
博士課程前期2年  
日英翻訳(産業翻訳)の仕事と学業を両立中

✪ 研究対象 ✪  
18-19世紀イギリス詩: ロマン派詩人 William Wordsworth

✪ ひとこと ✪  
文系大学院ってどんな感じ…?  
語学の勉強のコツは…?  
英語で論文はどう書くの…?  
日英翻訳の仕事って…?など、英語学習に関するご相談はもちろん、学びに関する様々な悩みや気になっていることについて、一緒にゆっくり考えていきましょう! お待ちしています~☺






叫系の乗り物に乗れない母が「あんなジェットコースター(「FUJIYAMA」のこと)に乗るなんてどうかしている」と散々言っていたので、「普通の人」は絶対系には乗らない、自分とは縁のないものだと思っていた。それが今、嬉々として「ええじゃないか」の列に並ぶようになるなんて…感慨深いとはこういう気持ちか!と思った。母も、大きくなった私たちが好き好んで乗るようになるとは想像してなかっただろう。

最近母の友人と会い、ガチャガチャの話になった。母と同年の女性で、子どもの頃は親にガチャガチャを禁止されてやったことがなかったと言う。反動、ではないけれど、今になって、ハマっているアニメのマスコットが出てくるガチャガチャを何度も回したらしい。「子どもには絶対よくない!って禁止してたってどうなるかわかんないよね」と話していた。最近も、射幸心を煽られるから子どもにガチャガチャだけはさせないというお母さんの話を聞いたことがある。欲しいものが出るまで際限なく回してしまっ、自制できなくなるからだという。

私の母(たまに父)は、私が子どものころ、一緒になってガチャガチャを回してくれた。私や弟の目当てのキャラクターが出るまで、あちこちで見つけるたびに回し、家にごっそりキーホルダーやマグネットが溜まっていた。

禁止されるどころか日課ですらあったガチャガチャを、今は全くやりたいと思わない。欲しいものがあったらやらない気がする。子どもの頃の癖で、ついガチャガチャが並んでいると何かいいものはないか視線を走らせてしまうが、ただ楽しかったという気持ちだけが残っている。一日のちょっとした楽しみで、何が出るかわくわくしたことや欲しかったものが出てきたときの喜びは覚えていて、もう今はそれを楽しめる自分ではないということがさみしくもある。

親は、子どものためを思って多くの選択をしているが、何年か後の結果は親の予想もつかないことになっている可能性がある。ガチャガチャみたいだと思うが、ガチャガチャとは違って一回こっきりというところが子育ての怖いところだろうか。

### 人間生活学研究科 人間発達学専攻 博士課程後期3年(児童学)

- 経歴  
 本学 家政学部児童学科 卒業  
 本学 家政学研究科児童学専攻(修士)卒業
- 資格  
 保育士/幼稚園教諭/小学校教員
- 研究分野  
 「向社会的行動(思いやり行動)」について研究  
 幼稚園や小学校にて参与観察を行い、質的分析を行っています
- ひとこと  
 「進路に向けて何をしよう?」「研究テーマはどうやって決める?」「教職は大変かな?」など…気になっていることはありませんか。考えるお手伝いをさせていただきます♪ぜひお声がけください!



### つぶやき3♪ 修論を提出した今

2月に入りましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。後期授業も大変お疲れ様でした。2、3月は春休みですね。バイトをしたり、旅行に行ったりと、今しか出来ないことを存分に楽しんでほしいと思います。そして就活生の皆さんは、3月に就職活動が解禁されますね。2月のうちから準備などで忙しいかと思いますが、体調には十分気をつけて頑張ってください。

さて、私自身この1、2月をどう過ごしていたかと言いますと、1月は修士論文の執筆に追われていました。何度確認をしてもミスを見つけるたび、益々不安になり、なかなか完成させられずにいました。1月までは図書館も21時まで開いていたため、ぎりぎりまで滞在しては、作業を行っていました。

研究は一人での戦いでもありますが、そんな中でも周りの支えは本当に大きいと感じます。院生室で友達に会うと、何気ない会話が楽しく、とても良い気分転換になっていました。会話の最後は決まって「修論、頑張って書いて、みんなで卒業しようね。」でしたが、そんな会話を通して仲間から元気を貰っていました。一方で、友達存在も大きいですが、研究活動が出来ているのは、何よりも家族の支えがあったからだと思います。帰りが遅くなる時は、ご飯を作ってくれたり、本当に感謝もしきれません。

修士論文は無事1月末に提出することが出来ました。そして、提出した次の日は、久しぶりにスーパーへ買い物に行きました。大学の行き帰りで外には出ていましたが、買い物に行くことは本当に久しぶりだったので、とても嬉しかったです。その日は餃子を、次の日はコロッケを家族で作りました。(ストレス発散というわけではないのですが、私は2日連続でひたすら玉ねぎをみじん切りにしていました。)執筆していた時と提出後の時間軸を比べるとあまりにも違うため、はじめは違和感を覚えたのですが、ゆっくり過ごすことが出来ました。

### 文学研究科 史学専攻 博士課程前期2年

- 【専門分野】  
 日本中世仏教史(星供と呼ばれる法会について研究を行っています。)
- 【サポート内容】  
 履修相談、参考文献の探し方、レジュメ・レポートの書き方 など…
- 【取得資格】  
 中学校教諭一種免許(社会)、高等学校教諭一種免許(地理歴史)

何かお困りのことがありましたら、  
 お一人で考え込まず、お気軽に  
 ラーニング・サポーターのところへお越しください!

2月も口頭試問という課題が残っているため、その試験に向けて頑張りたいと思います。皆さんも一日一日を大切に、充実した春休みをお過ごしくださいね。

### つぶやき4 ♪ 春休みの過ごし方

卒業論文、修士論文、博士論文の提出、そして各発表が終わり、春休みを満喫されていることと思います。特に規制もかかっていないため、旅行に出かけている方やアルバイトに励んでいる方、友達との思い出を作っている方、4月からの新生活に向けて準備している方など過ごし方は様々でしょう。

私が春休み中に積極的に取り組みたいことが2つあります。

1つは展覧会に行くことです。西洋服飾や西洋美術に関する数多くの展覧会が現在開催されているだけでなく、3月から新しいものも始まります。春休み中は来場者が多い日もありますが…個人的にはなるべく早くいくことをお勧めしたいです。コロナが流行して以降、多くの美術館では日時指定チケット制が導入されており、当日券だと希望の時間の物は購入できなかったり、会期の終わりに近づくとチケットを取ることが困難になることが予想されるからです。私が2月上旬の平日にディオール展に行ったところ、12:30には当日券が完売していました。3月開催の展覧会には、チケットの販売が始まったものも多くあります。時間に余裕がある春休みにぜひ、足を運んでみてください。

2つめは映画を見ることです。最近では映画館に行くことも、集中して1本の映画を見ることも減りました。少し前、若い人は1.5倍速で映画を流し見すると聞いたこともあります。映画離れが進んでいるのでしょうか？せっかくの春休みです。ぜひ「見たかった映画」、「面白そうな映画」、「授業で先生がお勧めしていた映画」などを消化しませんか？



旅行、バイト、友達と遊びに行く、買い物をする、新生活の準備など、やりたいことややらなくてはいけないことが沢山の春休みと思います。ぜひ息抜きにでも展覧会や映画を見る時間をその中に取り入れてみてはいかがでしょうか？

★人間生活学研究科 生活環境学専攻 博士課程後期2年★

★自己紹介  
 ・文学部史学科 卒業  
 ・家政学研究科被服学専攻修士 卒業  
 ・人間生活学研究科生活環境学専攻 所属

★研究分野  
 ・西洋服飾史(主に18世紀フランスの貴婦人)  
 現在はレース、宝石などの装飾品を中心に研究しています

★一言  
 学芸員・博物館資格の授業を履修中…。  
 悩んでいる皆さん、どうぞお気軽に話しかけてください♪

### つぶやき5 ♪

#### 春休みの図書館利用と卒業論文

春休みが始まり、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。私は春休み前、最後の登校のタイミングで図書館に寄り、春休みに備えて本を借りられる冊数だけ借りてきました。もちろん、春休み中も大学に来ているので読んだら返却し、また新しいものを、と何度か繰り返すのですが。。私は学部4年生で、3月に卒業式が控えています。学部4年生は、本の返却日が他の学年の学生さんたちとは異なり、近い日付に設定されています。今年度卒業予定の学生さんたちは、今一度返却していない本が無いかな確認してみてくださいね。

また、私と同様、本学大学院に進学予定の学生さんの場合、図書館に「春休み貸出願い」を提出すると春休み期間中も本を借りることができるので、まだ未提出で、希望する方は図書館2階のカウンターで詳細と用紙を確認してみてください。

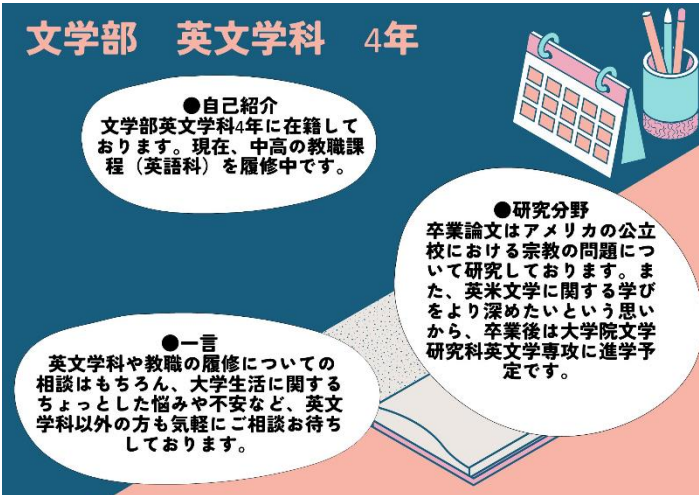
私は、1月に卒業論文を提出し、先日、卒業論文発表会に出席しました。卒業論文発表会では他の方の卒業論文の詳細を聞き、良い刺激を得ることができました。1月に提出した卒業論文は、3年生から取り組み始めた研究で、大学院入試の際にも研究内容を報告しましたし、教育やアメリカ文化に関わるテーマで、自身の将来や興味と向き合い、院進を考えるきっかけにもなりました。4月から英文学科の3年生になる学生さんは、ゼミでの学習が始まり、本格的に卒業論文のテーマ決め、作成が始まると思いますが、ご自身が最後まで向き合うことができる研究テーマ探し、頑張ってください。4年生になると、就職活動と並行しての取り組みになるため、なるべく早めにテーマ決め、作成の取り組みをおすすめします。そして、4年生になる学生さんたちは、これから就職活動に卒業論文作成と、大変忙しい時期になると思いますが、季節の変わり目ですので、体調にはお気を付けください。

**文学部 英文学科 4年**

●自己紹介  
 文学部英文学科4年に在籍しております。現在、中高の教職課程(英語科)を履修中です。

●研究分野  
 卒業論文はアメリカの公立校における宗教の問題について研究しております。また、英米文学に関する学びをより深めたいという思いから、卒業後は大学院文学研究科英文学専攻に進学予定です。

●一言  
 英文学科や教職の履修についての相談はもちろん、大学生活に関するちょっとした悩みや不安など、英文学科以外の方も気軽に相談お待ちしております。





ラーニング・サポーターのつぶやき (2023年2月)

ホームページ [https://lib.jwu.ac.jp/lib/lc\\_ls.html](https://lib.jwu.ac.jp/lib/lc_ls.html)

編集: JWU ラーニング・コモンズさくら